

電話相談事例1 逐語録

時間：13分33秒

1. 相談者…あ、もしもし…
2. 相談員…もしもし、こちらがん相談支援センターです。
3. 相談者…あ、あの、はじめて電話したんですけども、
4. 相談員…はい、ありがとうございます。
5. 相談者…あの…、膵臓がんの（はい）治療のことをちょっとお聞きしたくて（はい）、お電話したんですが…。
6. 相談員…あ、はい。
7. 相談者…そういったことでも、よろしいでしょうか。
8. 相談員…はい、あの、膵臓がんに関すること、お悩みなどをお聞きしまして、あの必要な情報だったり、あのー、一緒に、あの、解決策など一緒に考えていただけますので、はい（はい）、どうぞ、あの何でもおっしゃってください。
9. 相談者…はい、ありがとうございます。あの、実は、私の母のことで（はい）、えーと、母が、膵臓がんの…疑いで（ええ）、おそらく、あの進んでるだろうと（あー）先生に言われている状況なんです（はあー）。で、来週、あの診察があって（はい）、そのときに、これからの詳しい治療方針の説明がある予定なんですけれども（はい）、あの、できるだけ、こう本人の体力を落とさないで（ええ、ええ）、抗がん剤治療っていうのは体力を落とすってふうに友達からは言われて、なるべくなら娘としては、やめたいなあと思っているんですけども（ああー）、やっぱり抗がん剤っていうのは（はい）すごく副作用が強く、こうからだ…体力を弱めてしまうものなんですか。
10. 相談員…あー…。えーと、抗がん剤治療をお母様があのなさることにあたって、副作用等がご心配で、お電話いただいたんですね。
11. 相談者…そうですね。その、どんな副作用がこう出るのか（えー）、何も分からなくて、色々ネットで（ええー）私も見てみたら（えー）、色々なことがこう書いてあって、ものすごく心配になってしまって（はい）、えー、それで膵臓がん自体も進行が早くて（ええー）、進んで見つかってしまうような状況だと、すごくこう厳しいというようなことを見て、ものすごく心配になってしまったんですよ…。
12. 相談員…ああー、そうでしたかー…。

13. 相談者…はい、ただ、抗がん剤の副作用で余計に体力を落としてしまうぐらいだったら（ええ、ええ）、なんかこう、身体に優しい治療で（はい）、なんか、こう、あの、よく先端医療、っていうものをなんかこういいっていうふうに聞くので（はい）、なんかそういういいものが（はい）、あるかどうか、ってことも、もしそちらで（えー）わかるようだったら（えー）教えていただきたいんですけども。
14. 相談員…あー、えー、先端医療なども含めて、あの、あと抗がん剤の副作用などもあの含めて、まあ情報がないか、ということでお探しということなんじゃないかな。あの
15. 相談者…むしろ（はい）、抗がん剤よりも、その、他の方法（はい）、先端医療とか、あと、抗がん剤じゃなくて、何かあの、免疫療法とか（あー）、健康食品とか（はい）、なにか、できるだけ（えー）こう身体が辛くならないようなのがいいかなって思っているんですけど。
16. 相談員…体が、あの、お母様のお体のことを考えて、できれば負担のない治療方法がないか、ってということで、お探しなんですかね。
17. 相談者…はい。
18. 相談員…は、ちょっと、もし、差し支えなければなんですが、お母様のご年齢…と。
19. 相談者…えーと74です。
20. 相談員…74才。はい、えと、膵臓がん進んでいるだろうというお話ございましたけれども（はい）、あの主治医の先生からは、あの、病期、病気の進行度とかステージとか、お話はございましたか。
21. 相談者…えーと、詳しくその…ステージがいくつか（えー）、そういうことはまだ聞いてはいないんですけど（あ、はい）。たぶん、転移しているだろうという（あー）ようなことは言われていて（はい）、手術はあの難しいかもしれないと、ということなんです。
22. 相談員…あ、そうですか。あ、そうですか、手術は難しい、まあ、転移のあの可能性があるということ、だったんですね。そうですか、それで、抗がん剤治療が今、提案されている、うーん、そうですか…。そうですね…。あの、確かに、えーと抗がん剤、まあ、手術にしても、他の治療にしても、あのどうしてもですね（はい）、がんをあのやっつける効果はありますけれども（えー）、あの反面、副作用ですとか合併症というものがあの（えー）どうしてもつきもので（はい）、抗がん剤治療についてももちろんございます（えー）。ただ、だいぶ今、抗がん剤治療もですね、副作用対策のあのどういったお薬一緒に使っていけばいいか、ですとか、あの、あと、そうですね、副作用がでたときにどのように対処すればいいのか、ということですか、あのー、抗がん剤治療の前にあの、説明があったり、あと、また、副作用が出たときに、では、どうしていいか、というあの医療者と相談もできるかと思いますので（はい）、あの、お母様とあの娘さんがもし抗がん剤治療を、という風にあの望まれるのであれば、そのサポート体制だったり、っていうのは医療機関のほうで十分にしてくれるんじゃないかと

いうふうにはまず思われます（はい、そうですか）。やはり、こちら、国立がん研究センターがん対策情報センターというところが提供しています、あのがん情報サービスというホームページがあるんですけども、その膵臓がんのページにありますと、えーと膵臓がんで、転移の可能性があつて（はい）、まあ進んでいっちゃる、手術が難しいといった場合には（はい）、化学療法、抗がん剤治療ですね、が、あの標準治療として、えーと、うー、勧められる、もっとも勧められる（え）あの治療方針だというふうに、あの書かれています（あーあー）。で、今、あの私、標準治療というふうに申し上げたんですけども（はい）、標準治療というのは、えーと、あの、こう色々な沢山の患者さんに、あの、治療方法をこう提供して、で、効果と副作用とあの綿密に研究しまして、今の時点でもっともあのお勧めできる方法というのが標準治療となっているんですね。で…

23. 相談者…あー、そうですか、じゃあやっぱり、抗がん剤が一番いいってことになるでしょうかね。

24. 相談員…お母様のまあ、お命を大切にしていきたい、という気持ちの面からは、うーん、一番抗がん剤治療が勧められる、ということになっていくんだと思うんですね。で、あの今、先端医療というお話があつたり、免疫療法というお話があつたりしました。あの例えば、先進医療というものがあるんですけども、この先進医療というのは、今、研究の段階のあの治療方法でして（ええ）、マスコミなどでは陽子線だとか（はいはい）重粒子線ですとか、免疫療法の一部もなっているんだと思うんですけども（え、え）、残念ながら、今未だ先ほど申し上げた標準治療に成りえていない、まあ、今後、もしかして標準治療になるかもしれないけれども、それを確かめる試験の段階の（えー）治療方法なんです。

25. 相談者…そうなんですか（はい）。でも、あれですか、その、最先端の（はい）その、陽子線治療とかそういったものをもしやりたいですということを先生に、えーと希望があれば（はい）お尋ねしてみてもよろしいんでしょうか。

26. 相談員…あ、そうですね。あのー、多くの方が、えーと陽子線治療、まあ合併症とか副作用が少ないだろうということが（ええ）マスコミなどで言われているので、ご希望される方も多いんですけど（うん）、うーんそうですね、あの一般的なお話になるんですが（えー）、例えば、陽子線治療ですと、国立がん研究センター東病院というところで陽子線治療を行っているんですが（えー）、こちらのまあホームページからいいますと（はい）、あの陽子線治療の適応となっているがんには（はい）、えー膵臓がんは入っていないんですね。

27. 相談者…あーそうですか。適応にならないんですか。

28. 相談員…そうですね、で、また、陽子線治療を、など、まあ、基本的に陽子線治療も放射線治療のまあひとつの種類ですけども（はい）、放射線治療は、あの、放射線治療を行ってあの完治が望める、他に転移などが生じていない（はい）、えー、局所のみであの放射線治療を当てることによってえー完全に治癒が望めるといった場合に、適応になることが多いので（はい、そうですか）、やはり専門の、はい、先生のご判断…。

29. 相談者…転移があるかなって言われてるし、やっぱり母には難しいかもしれない、ってことでしょうかね…。

30. 相談員…そうですねー。
31. 相談者…そうですか。
32. 相談員…んー。
33. 相談者…なかなか、すすんでからだ、難しいんですね。
34. 相談員…んー。本当に、お母様のことご心配で、こうやってお電話していただいて（はー）情報をお探しなんだと思うんですけど…
35. 相談者…今までね、全然、大きな病気をね、したことがなかったので（あーそうですか）。本当にまあ、家族としても、どうしたらいいか、本当に今ちょっと（えー）、戸惑って、色々調べてみてはいるんですけど（えー）、また今度受診したときに詳しいお話を先生にお伺いして（そうですね）、また、色々家族で考えてみます（えーえー）。はい。
36. 相談員…あの、先生に、あの話を聴く時に、あのやはり沢山の医学用語などがあの飛び交うと思いますので（はい）、あの、その中であの必要なことをきちんと理解して、でまた、わからないことを質問していただくっていったときに、あの、少しある程度、インターネットでもそうですし、あの、がん情報サービスって先ほど申し上げた中の膀胱がんのところをご覧いただいたりして、ちょっとこう、基礎知識などをつけていただいて、あの面談に臨まれると、あの、またより良いのかもしれないね。
37. 相談者…はい、色々丁寧に、ありがとうございました。
38. 相談員…あ、はい、よろしいでしょうか。はい。
39. 相談者…ありがとうございます。
40. 相談員…また、いつでもご不明なことがございましたら、また、私たちでお役に立てることがありましたらお電話いつでもお待ちしてますので。
41. 相談者…はい、わかりました。ありがとうございます。
42. 相談員…どうぞ、お大事になさってください。
43. 相談者…失礼いたします。
44. 相談員…失礼します。